

環境研究機関連絡会 第11回環境研究シンポジウムの開催報告について

環境研究を行う国立、独立行政法人及び国立大学法人の13研究機関から構成される環境研究機関連絡会は、平成25年11月13日(水)、一橋大学一橋講堂(東京都千代田区)において、第11回環境研究シンポジウムを開催しました。

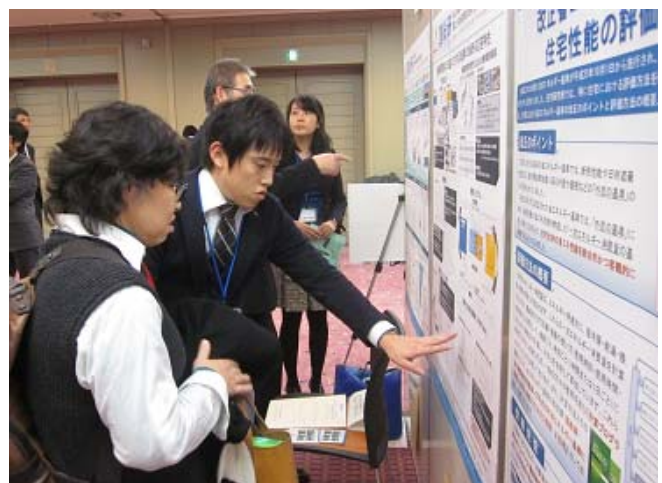
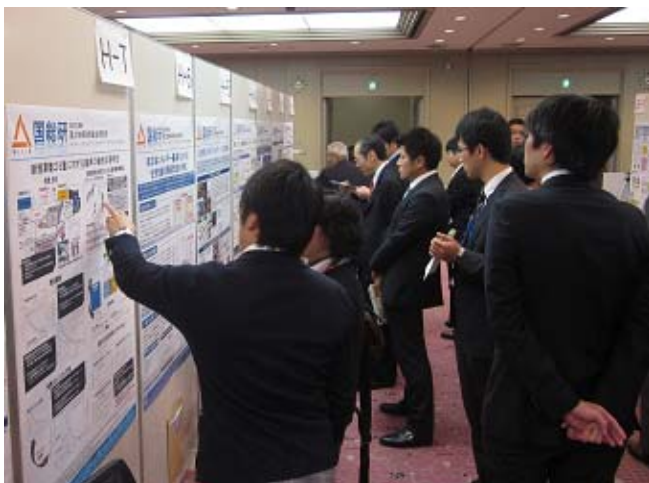
今回のシンポジウムでは、『水圏・海洋を巡る環境研究の最前線』をテーマとして、10件の講演のほか、103件のポスター発表によって、各研究機関における研究の最新の成果及び取組状況が報告されました。

国土技術政策総合研究所は、講演3において、『河川汽水域の保全と再生』と題して、河川研究室の中村圭吾主任研究官が講演を行うとともに、環境研究推進本部による8件のポスター発表にて、国総研の環境研究の成果を報告しました。

なお、本シンポジウムの詳細(プログラム、講演資料、動画等)については、環境研究機関連絡会のホームページ(http://kankyorenrakukai.org/symposium_list/index.html)をご覧ください。



講演の様子



ポスター発表の様子(国総研のブース)

環境研究機関連絡会連絡先

独立行政法人防災科学技術研究所
アウトリーチ・国際研究推進センター アウトリーチグループ
〒305-0006 つくば市天王台3-1
TEL:029-863-7768 FAX:029-851-1622

独立行政法人物質・材料研究機構 企画部門戦略室
〒305-0047 つくば市千現1-2-1
TEL:029-859-2020 FAX:029-859-2025

独立行政法人農業環境技術研究所 連携推進室
〒305-8604 つくば市観音台3-1-3
TEL:029-838-8181 FAX:029-838-8199

独立行政法人森林総合研究所 企画部研究企画科
〒305-8687 つくば市松の里1
TEL:029-829-8113 FAX:029-874-8507

独立行政法人水産総合研究センター 研究推進部
〒220-6115 横浜市区西みなとみらい2-3-3 クイーンズタワー B 15F
TEL:045-227-2679 FAX:045-227-2700

独立行政法人産業技術総合研究所
環境・エネルギー分野研究企画室
〒305-8568 つくば市梅園1-1-1 中央第2
TEL:029-862-6033 FAX:029-862-6048

国土交通省気象庁気象研究所 企画室
〒305-0052 つくば市長峰1-1
TEL:029-853-8532 FAX:029-853-8545

国土交通省国土技術政策総合研究所 企画部企画課
〒305-0804 つくば市旭1
TEL:029-864-2674 FAX:029-864-1527

独立行政法人建築研究所 企画部企画調査課
〒305-0802 つくば市立原1
TEL:029-879-0638 FAX:029-864-2989

独立行政法人港湾空港技術研究所 企画管理部企画課
〒239-0826 横須賀市長瀬3-1-1
TEL:046-844-5040 FAX:046-844-5072

独立行政法人土木研究所 企画部研究企画課
〒305-8516 つくば市南原1-6
TEL:029-879-6751 FAX:029-879-6752

独立行政法人国立環境研究所 企画部企画室
〒305-8506 つくば市小野川16-2
TEL:029-850-2303 FAX:029-851-2854

国立大学法人筑波大学 研究推進部研究企画課
〒305-8577 つくば市天王台1-1-1
TEL:029-853-2921 FAX:029-853-6011



●会場

一橋大学 一橋講堂 (学術総合センター内)
〒101-8439 東京都千代田区一ツ橋2丁目1番2号

【アクセス】

東京メトロ半蔵門線／都営地下鉄三田線・新宿線「神保町」
A8出口から徒歩3分
東京メトロ東西線「竹橋」1b出口から徒歩4分

参加登録

<https://www.omc.co.jp/kankyokenkyu/>
事前申込制(先着順)

お問合せ

環境研究機関連絡会 事務局
独立行政法人水産総合研究センター 研究推進部
〒220-6115 神奈川県横浜市西区みなとみらい2-3-3 クイーンズタワーB 15F
TEL:045-227-2679 FAX:045-227-2704
国土交通省気象庁気象研究所 企画室
〒305-0052 茨城県つくば市長峰1-1
TEL:029-853-8532 FAX:029-853-8545

第11回 環境研究シンポジウム

水圏・海洋を巡る 環境研究の最前線



参加費
無料

日時

平成25年11月13日(水)
12:00~17:45

会場

一橋大学 一橋講堂 (学術総合センター内)
〒101-8439 東京都千代田区一ツ橋2丁目1番2号

主催: 環境研究機関連絡会

講演プログラム

〈一橋大学 一橋講堂〉

- 13:00 開会挨拶
独立行政法人水産総合研究センター 理事長 松里 壽彦
- 13:10 ① 森林における物質の動態と下流への流出
独立行政法人森林総合研究所
立地環境研究領域
チーム長 小林 政広
- 13:30 ② 農地から水圏へ一窒素負荷流出研究の現状
独立行政法人農業環境技術研究所
物質循環研究領域
主任研究員 板橋 直
- 13:50 ③ 河川汽水域の保全と再生
国土交通省国土技術政策総合研究所
河川研究部 河川研究室
主任研究官 中村 圭吾
- 14:10 ④ 水中の汚染物質の検出法の開発
～ナノ材料と光を用いた高感度な検出法について～
独立行政法人物質・材料研究機構 国際ナノアーキテクトニクス研究拠点
ナノシステム構築ユニット ナノシステム光学グループ
グループリーダー 長尾 忠昭
- 14:30 ⑤ 海洋のリン循環に関する研究
独立行政法人産業技術総合研究所
環境管理技術研究部門
海洋環境評価研究グループ長 鈴木 昌弘
- 14:50 休憩 (15分間)
- 15:05 ⑥ 漁場環境保全を目指した海洋研究のフロンティア
独立行政法人水産総合研究センター
研究推進部
研究開発コーディネーター 長崎 慶三
- 15:25 ⑦ 干潟・砂浜の生態地盤学
独立行政法人港湾空港技術研究所
地盤研究領域
動土質研究チームリーダー 佐々 真志

- 15:45 ⑧ 北極域環境研究最前線：
北極がホットになるホットな話題
国立大学法人筑波大学
生命環境系 教授 計算科学研究センター
地球環境研究部門長 田中 博
- 16:05 ⑨ 「もうひとつのCO₂問題」
海洋酸性化と海の二酸化炭素観測
国土交通省気象庁気象研究所
海洋・地球化学研究部 第三研究室
研究官 小杉 如央
- 16:25 ⑩ サンゴ礁への気候変動の影響：
地球温暖化と海洋酸性化
独立行政法人国立環境研究所 生物・生態系環境研究センター
生物多様性保全計画研究室
室長 山野 博哉
- 16:45 閉会挨拶
独立行政法人防災科学技術研究所 理事長 岡田 義光

ポスター発表

〈中会議場 1・2・3・4〉

● 各研究機関8題程度 合計100題程度

展示時間

12:00～17:45

発表時間

12:00～12:45

17:00～17:45

環境研究機関連絡会とは…

今日発生している様々な環境問題を解決するためには、各専門領域にとどまることなく、これらを包含した総合的視点から、各専門分野の研究を推進する必要があります。

また、環境研究に関する多様なニーズに応え、効果的、効率的な研究を推進していくため、新たな情報交換の場を設け、より一層、連携・協力を緊密にすることが不可欠となっています。

そこで、環境研究に携わる国立、独立行政法人及び国立大学法人の研究機関が情報交換し、環境研究の連携を緊密にするため、「環境研究機関連絡会」が平成13年に設置されました。

連絡会では、

- ① 環境研究の推進状況の紹介と相互理解
- ② 環境研究の主要成果の紹介
- ③ 環境研究の協力・連携・連絡
- ④ その他環境研究に関連すること

などを行っています。

環境研究機関連絡会は平成25年9月現在以下の機関で構成されています。

独立行政法人防災科学技術研究所
独立行政法人物質・材料研究機構
独立行政法人農業環境技術研究所
独立行政法人森林総合研究所
独立行政法人水産総合研究センター
独立行政法人産業技術総合研究所
国土交通省気象庁気象研究所
国土交通省国土技術政策総合研究所
独立行政法人建築研究所
独立行政法人港湾空港技術研究所
独立行政法人土木研究所
独立行政法人国立環境研究所
国立大学法人筑波大学